

私たち、

中央高校で 育 ちました。

中央高校での経験を生かして、卒業生たちが活躍しています。

「人の役に立つ仕事に就く」と決めた。



理学療法士

東京医科大学茨城医療センター

中島 弘 さん

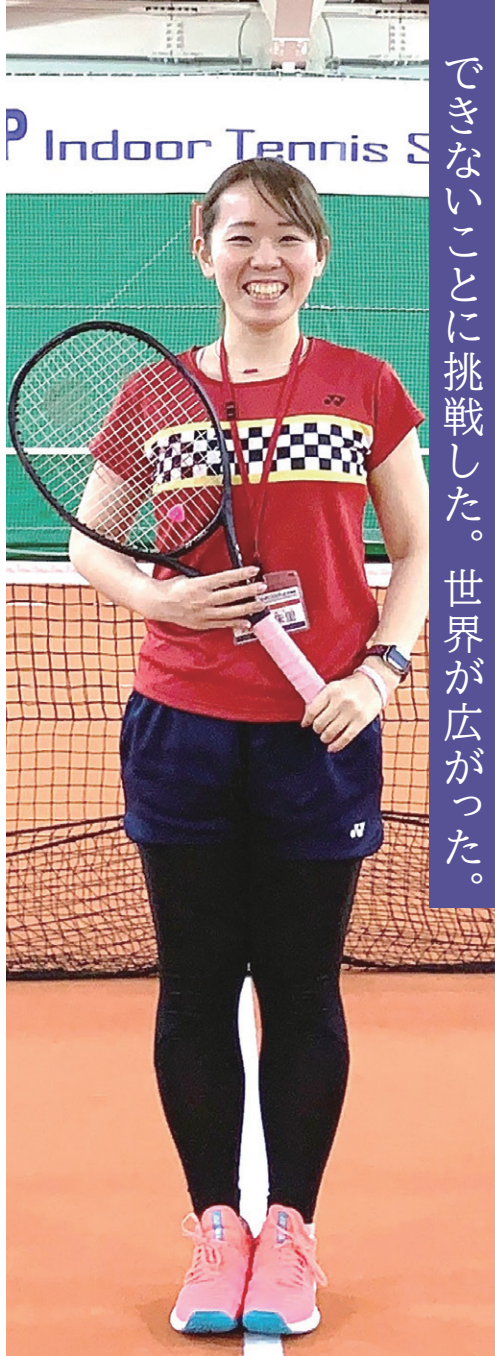
■この仕事を選んだ理由

高2の時に、怪我で手術し入院したことがきっかけです。人の役に立つ仕事をしている病院スタッフの姿を見て、これまで親にも先生にも迷惑をかけてきた自分が恥ずかしくなり、「人の役に立つ仕事に就く」と決意しました。

■高校生時代に打ち込んでいたコト

怪我をするまで、まともに勉強をしていませんでしたので、志望校に合格するためにどうしたら成績がよくなるかを考えながら勉強に取り組みました。「自分で決めたことをやり抜く」「自分で考えてやる」。高校時代に得たことが、今の仕事につながっています。

できないことに挑戦した。世界が広がった。



テニスコーチ

VIP インドアテニススクール東陽町

井坂 朱里 さん

■この仕事を選んだ理由

テニスは、誰でも気軽に始められ、いくつになっても楽しめるスポーツです。気持ちよくボールを打てた時の爽快感、ラリーが続く楽しさ、ゲームでポイントが取れる嬉しさを一人でも多くの人に伝えたいと思い、テニスコーチになりました。

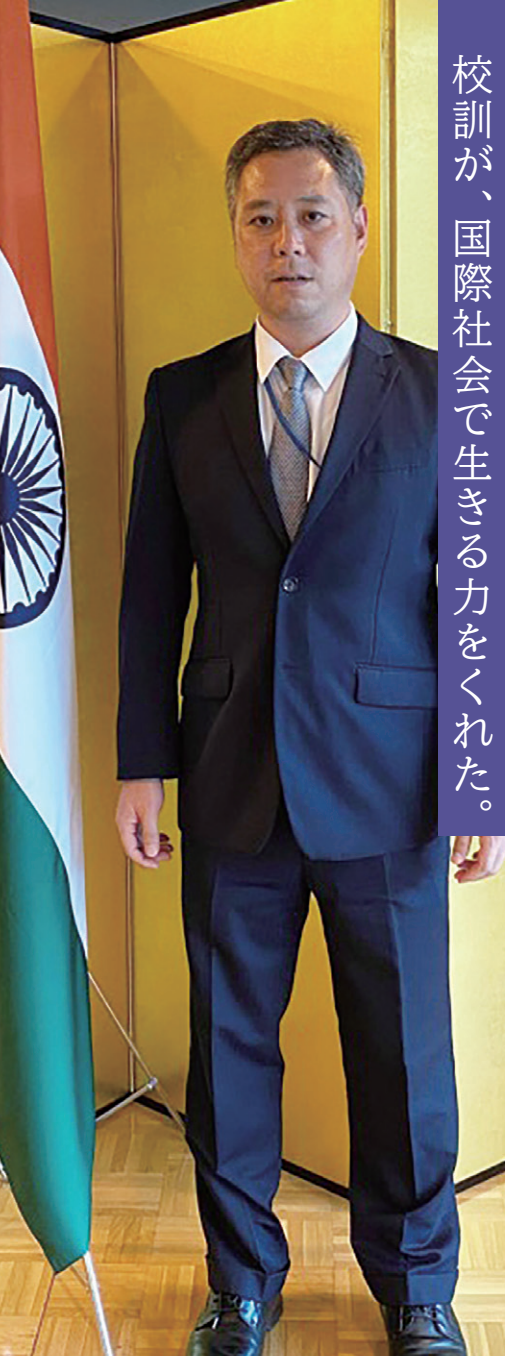
■高校生時代に打ち込んでいたコト

高校時代はテニスと吹奏楽に打ち込んでいました。どちらも高校から始めたので、できないことばかりでした。でも、いま振り返ると、できないことに挑戦する楽しさを知り、行動する力を身に付けられたと感じています。



中央高校の特長

- 1 ボランティア精神の滋養
- 2 国際理解教育
- 3 キャリア教育
- 4 スポーツ科学コース



校訓が、国際社会で生きる力をくれた。

大使館職員

駐日インド大使館
小野 尚重 さん

■この仕事を選んだ理由

海外での経験や語学力を発揮できる場所であり、国自体に多文化が共存し、多様性豊かな国、環境に魅力を感じました。

■高校生時代に打ち込んでいたコト

中央高校の校訓「自律・博愛・創造」の教えを忘れず生活してきたことが、今の自分に大変役に立っています。「自律：自分の意見を持ち考えを主張する力」「博愛：国籍、性別、宗教に関係無く相手を個人としてみる力」「創造：創造力、好奇心を生かし新しいことにチャレンジし失敗を楽しむ気力」。国際社会の中で生きるための力となるものが、この校訓に込められていると思います。



スポーツの仕事がしたくて中央高校を選んだ。

フラダンス インストラクター

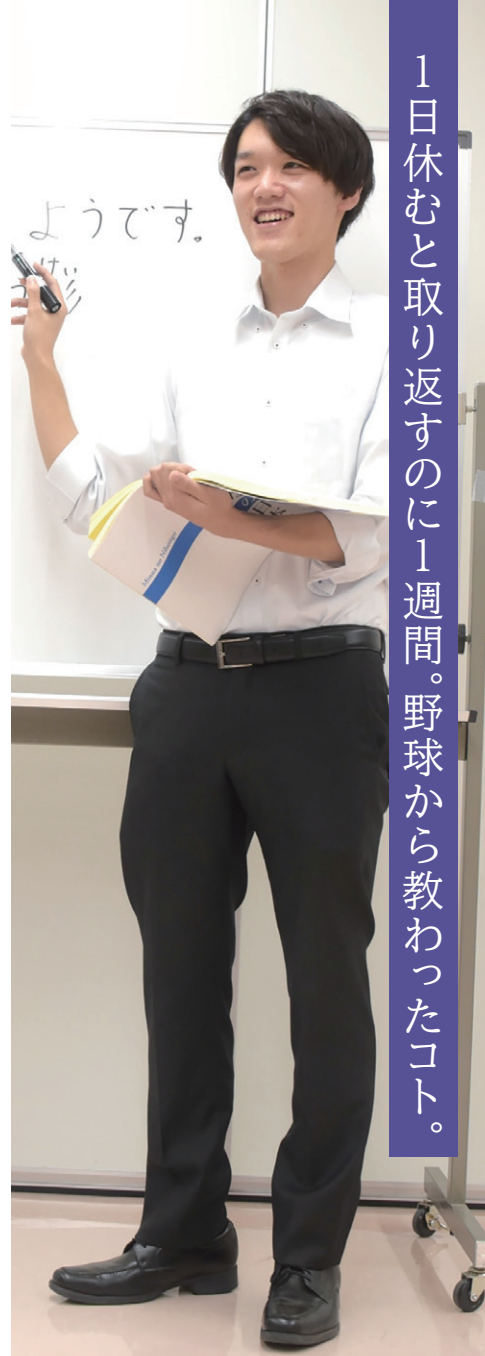
フラ ハーラウ オ ハレアカラ
菱沼 淳美 さん

■この仕事を選んだ理由

友達と習い始めたフラダンスですが、先生にインストラクターになるよう誘われ、先生から技術を学び今があります。何歳になってもフラは出来るので、ずっと続けられる仕事。母も喜んでます。

■高校生時代に打ち込んでいたコト

小さいころから運動が大好きで、スポーツ関係の仕事をしたいと思い、中央高校を選びました。スキー実習で雪山にハマリ、スノーボードは今も続けています。最近はウェイクボードやジェットスキーも始めました。高校時代の体験が、趣味の領域を広げてくれました。



1日休むと取り返すのに1週間。野球から教わったコト。

語学教師

つくば外語学院
上遠野 広樹 さん

■この仕事を選んだ理由

外国人に日本語を教える仕事があることを知ったのは大学時代。ボランティアや教育実習を経て就職しました。留学生が、日常会話や読み書きができる「JLPT N2」を取得することが卒業までの目標です。

■高校生時代に打ち込んでいたコト

高校見学の時に野球部の雰囲気良かったので、中央高校に決めました。野球部の監督の教えが「継続は力なり」。「1日休むと取り返すのに1週間かかる」という言葉は、今でも自分への戒めになっています。教える立場になって、生徒をやる気にさせるのがいかに大変か身に染みしています。

中央高校生徒会にインタビュー

中央高校の ココがオススメ

現役の中央高校生は、どのようにして中央高校への進学を決めたのでしょうか。圧倒的に多かった意見が「学校見学に参加したら雰囲気良かったから」。オススメポイントを聞いてみました。

私の選択肢を尊重してくれる

進学か、就職か。入学した頃は自分の将来はどうしたいのか決めかねていましたが、中央高校はあらゆる選択肢に全力でサポートしてくれます。まだ将来の夢が決まっていなくても、中央高校ならどの選択肢でも叶えられそうです。

自慢のスポーツ設備

体育館やグラウンドの広さが自慢です。他の高校では部活同士でやりくりしないといけないと聞きますが、ここではみんなが同時に使えます。部活を頑張りたい人には最高の環境です。



国際社会で活躍したいなら

英語の勉強に力を入れたくて中央高校に入学しました。将来、海外で活躍したい私にとって、中央高校は夢への近道です！





「10年先の生き方を考える生徒を育てています！」

Interview — インタビュー

Virtue

『知』の中央を
めざして

中央高等学校長 深谷浩一さん

学校のスローガン『知』の中央

本校がめざす『知』とは、単なる知識ではなく、知性や品性、道徳心を兼ね備えた豊かな人間性を意味します。知識の知と区別するため、英訳する際には道徳や美德を意味する“Virtue”を使っています。

中央高校の「めざす学校像」

「人の役に立ちたいと思う生徒が多い学校」「人を差別する生徒が少ない学校」「十年先の生き方を考えている生徒が多い学校」「運動能力を活かせる仕事に就く生徒が多い学校」の四つを掲げ、特にキャリア教育の観点から「十年先の生き方」には眼を向けさせています。

人の役に立ちたい

『人の役に立ちたい』と考えるようになるには、人から感謝されるという経験を持つことが大切。JRC同好会などに所属して積極的にボランティア活動に参加することによって、人に喜んでもらえることに感動できる生徒を育てたいですね。

人を差別しない

人を差別しないようにするために、いろいろな国の人と接し偏見を持たずに話をするのが大事です。本校には英語を教えるALT(外国語指導助手)のほかに、韓国語や中国語を教える先生もいるので、積極的に話しかけてほしいですね。また、毎年韓国と中国への語学研修を企画していますが、その主なねらいは、実際に外国を自分の眼で見えて自分の頭で考える習慣を身につけさせることです。

十年先の生き方を考える

生徒に十年先の生き方を考えさせるためには、十年後の自分の姿に思いをはせる機会を用意してあげることが大切です。インターンシップや「卒業生による講演会」などがきっかけ



けとなって、多くの生徒に自ら適切な進路を選択し自ら切り開いていく勇氣を持たせたいものですね。

運動能力を活かせる仕事に就く

「運動能力を活かせる仕事」は、主に運動能力の高い「スポーツ科学コース」の生徒を想定しています。具体的には、強い使命感や正義感をもって警察官、消防士、救急救命士などの職業に就いてもらえればありがたいです。